

《研究課題名》

小児期の成長および胎内環境がポドサイト数に与える影響の解明

《研究対象者》

2010年4月1日から2024年3月31日の期間中、本学で法医解剖が行われた腎疾患の既往がない15歳以下の小児。

《研究協力をお願い》

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、本学で法医解剖を受けた方の組織および情報を用いて、小児期の腎臓組織の変化と胎内環境が及ぼす影響を調査する探索的研究です。研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただき、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方の代理人の方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

《研究課題名》

小児期の成長および胎内環境がポドサイト数に与える影響の解明

《研究期間》

滋賀医科大学学長承認日～2027年3月31日

《研究責任者》

滋賀医科大学 社会医学講座法医学部門 高島光平

(2) 研究の意義、目的について

腎臓のポドサイトという細胞が減少することで、腎硬化症などの腎疾患が発症します。成人ではポドサイトは増加しないと言われていますが、小児期の推移は不明です。また、胎内環境がポドサイト数に影響する可能性も指摘されていますが、詳細は分かっていません。本研究は小児期のポドサイトの推移や影響を及ぼす胎内環境が明らかにすることを目的とし、これはポドサイトの増加や維持するための方法の解明につながる可能性があります。

(3) 研究の方法について

《研究の方法》

本研究では、法医解剖の際に腎臓組織を採取、組織学的検査を通して、ポドサイト数を測定して年齢ごとの推移を明らかにします。なお、腎臓組織の採取および検査は法医解剖で必ず行われることであり、研究用として新たに採取するものではありません。

また、診療録や御遺族からの聞き取り、母子健康手帳から、妊娠および出産に関する情報（在胎週数や出生時体重、出産時の母体年齢など）を収集し、ポドサイト数との関連を調査します。これらの情報についても、通常の法医解剖で収集されるものです。

《情報の管理について責任を有する者》

滋賀医科大学 社会医学講座法医学部門 高島光平

(4) 個人情報の取扱いについて

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方のご遺族で、本研究に関する研究計画書等の資料を希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方の代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 社会医学講座法医学部門 高島光平

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2200

メールアドレス：takachan@belle.shiga-med.ac.jp